

■目指す方向

施策項目ごとに目指す町の姿を示しています。この姿を実現するための取組を進めます。

■指標

施策の進捗を把握する指標を設定しています。基本的に「現状値」は令和6年度実績値、「計画終了時」は令和12年度末時点の目標値を示します。

■満足度・優先度

住民意識調査（R7）の結果から見る施策の満足度・優先度をグラフ化し、施策項目に対する住民意識を表します。

【満足度低・優先度高】
町民が最も対応を求めているエリア。

【満足度高・優先度高】
現状の取組を維持・充実すべきエリア。

【満足度高・優先度低】
予算や人員配分を考慮し、効率的に満足度を高めていくエリア。

【満足度低・優先度低】
満足度を高められるように取組を進めていくエリア。

政策目標
1

安全・安心・快適に暮らせる日高

1 消防・防災



消防団出初式

目指す方向

- 地域防災体制が整い防災力が向上することで、あらゆる災害に強いまち

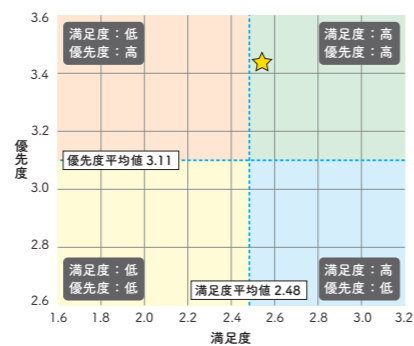
指標

指標	単位	現状値	計画終了時
防災訓練参加者数	人/年	1,614	1,700
自主防災組織連絡協議会*等での研修・訓練開催回数	回/年	4	5
通常砂防事業新規採択数	箇所	2	6

*町内各地区で組織する自主防災組織の会長で構成される組織。

満足度・優先度

※住民意識調査（R7）より



消防・防災

満足度：高	優先度：高
2.53	3.43

取組を進める視点

消防・防災に関する広報・周知により町民の意識高揚を図るとともに、地震や水害等、あらゆる自然災害への防災・減災対策や、地域消防体制の維持・強化に取り組めます。

■取組を進める視点

施策項目に関する状況や課題等を踏まえ、取組を行う際の視点を記載しています。

施策の方向

(1) 地域消防力の強化

- 団員確保対策の推進、研修・訓練の実施による団員の資質の向上、消防施設・設備の計画的な更新を図り、消防団活動の充実を促進します。
- 地域の状況を踏まえ、必要に応じて消火栓や防火水槽などの消防水利の整備を進めます。

(2) 総合的な防災体制の確立

- 大規模災害等に備え、町民の防災意識の啓発や自主防災組織の育成、災害時の情報伝達体制・避難誘導体制の充実、物資の確保体制の強化、避難行動要支援者の避難支援体制の充実等、総合的な防災・減災体制の確立を図ります。

(3) 治山・治水対策の推進

- 地震による津波や台風による高潮等への備えとして、海岸部の整備を県に要請するほか、漁港施設の長寿命化を図ります。
- 土砂災害への備えとして、急傾斜地の崩落対策を県に要請するとともに、砂防施設等の整備を行います。

主な関連計画

- 日高町地域防災計画
- 日高町国民保護計画



消防団一斉放水訓練

■施策の方向

目指す姿を実現するための施策の方向性を記載しています。

■主な関連計画

この施策項目に該当する主な個別計画を記載しています。

序論

後期基本計画

政策目標1

政策目標2

政策目標3

政策目標4

政策目標5

政策目標6

資料編